

法人単位事業活動計算書

(自) 平成 30年 4月 1日 (至) 平成 31年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	保育事業収益	113,599,220	105,782,960	7,816,260
		経常経費寄附金収益	16,733	22,473	△ 5,740
	益	サービス活動収益計 (1)	113,615,953	105,805,433	7,810,520
	費	人件費	83,154,545	71,471,830	11,682,715
		事業費	12,738,822	12,253,906	484,916
		事務費	4,357,016	6,238,288	△ 1,881,272
		減価償却費	10,761,926	11,102,614	△ 340,688
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,174,300	△ 2,675,207	△ 499,093
		サービス活動費用計 (2)	107,838,009	98,391,431	9,446,578
		サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	5,777,944	7,414,002	△ 1,636,058
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	11,786	11,295	491
		その他のサービス活動外収益	992,000	1,047,460	△ 55,460
	益	サービス活動外収益計 (4)	1,003,786	1,058,755	△ 54,969
	費	支払利息	62,657	80,771	△ 18,114
		サービス活動外費用計 (5)	62,657	80,771	△ 18,114
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	941,129	977,984	△ 36,855	
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	6,719,073	8,391,986	△ 1,672,913	
特別増減の部	収	施設整備等補助金収益	0	7,306,000	△ 7,306,000
	益	特別収益計 (8)	0	7,306,000	△ 7,306,000
	費	国庫補助金等特別積立金積立額	0	7,306,000	△ 7,306,000
	用	特別費用計 (9)	0	7,306,000	△ 7,306,000
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	0	0	
当期	活動増減差額 (11)=(7)+(10)	6,719,073	8,391,986	△ 1,672,913	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額 (12)	111,801,545	108,409,559	3,391,986
		当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	118,520,618	116,801,545	1,719,073
		基本金取崩額 (14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
		その他の積立金積立額 (16)	5,000,000	5,000,000	0
		次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	113,520,618	111,801,545	1,719,073